


～男女共同参画であなたもわたしもハッピーに～
ウィズレター

2021年
6月
46号

発行 市川市 総務部 多様性社会推進課
市川市市川 1-24-2 電話 047-322-6700

市川市男女共同参画センター **ウィズ** 

男女共同参画センター（愛称 ウィズ）は、性別にかかわらず対等な立場であらゆる活動に参画し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設です。

愛称の“ウィズ”は、男女ともに、老いも若きもともにという意味が込められています。

毎年6月23日から29日は「男女共同参画週間」です！

平成11年6月23日に公布・施行された「男女共同参画社会基本法」にちなんで男女共同参画を進めるためのさまざまな取組がこの期間に全国各地で行われます。

今年の男女共同参画週間のキャッチフレーズは、

女だから、男だから、ではなく、
私だから、の時代へ

です。

キャッチフレーズにもある通り、女だから、男だから、という観点で物事を捉えるのではなく、その人らしさや個性を大切に、あらゆる人が能力を発揮できる時代を目指しましょう。



令和3年度男女共同参画週間ポスター
〈作成〉内閣府 男女共同参画局

ウィズでは男女共同参画週間の期間外になってはしまいますが、ウィズカレッジをオンライン（市公式 YouTube チャンネル限定配信）にて実施予定です。

是非お申込みいただき、男女共同参画について考えるきっかけにしてください。
※詳細は広報いちかわ6月5日号や市公式HPをご確認ください

女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書

前号にてジェンダーギャップ指数 2020(Global Gender Gap Report 2020)をご紹介したところですが、2021 年3月に最新の数値が発表されました。結果は 2020 年とほぼ変わらず、日本は特に経済や政治の面で他国より低い水準となっています。

この政治参画について、内閣府男女共同参画局が令和 3 年 3 月に「女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書」を発表しましたので、内容を一部ご紹介します。

この調査は選挙に立候補をしようと考え具体的な行動を起こしたが、断念した人を対象にインターネットモニター調査を行ったものです。

【表 2-1】立候補を決める段階から選挙期間中の課題（「大いにあてはまる」及び「ややあてはまる」の合計、女性の上位10項目）

順位	項目	女性	男性	順位	項目	女性	男性
1	知名度がない	59.8%	38.1% (4位)	6	立候補にかかる資金の不足	40.0%	39.7% (3位)
2	仕事や家庭生活(家事、育児、介護等)のため選挙運動とその準備にかかる時間がない	48.9%	36.5% (5位)	7	当選した場合、議員活動と家庭生活との両立が難しい	30.4%	18.5% (11位)
3	選挙運動とその準備の方法が分からない	46.4%	40.6% (2位)	8	立候補を阻むような言動を受けた	29.9%	20.1% (10位)
4	自分の力量に自信が持てない	42.1%	18.5% (11位)	9	当選した場合、仕事を辞めなければならない	26.2%	24.3% (7位)
5	地元で生活する上で、プライバシーが確保されない	40.4%	26.1% (6位)	10	性別による差別やセクシャルハラスメントを受けた	24.9%	0.9% (17位)

「女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書」(内閣府)

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/barrierr_r02.pdf より引用

1 つの設問だけを見ても、女性と男性によって課題とを感じる要素に大きな差が見受けられます。その他の設問や詳細については、上述の内閣府HPよりご確認ください。

学ぼう！セクシャルマイリティ

ウィズレターでは 43 号よりセクシャルマイノリティ(LGBTQ)の記事を連載しています。今回は性の構成要素について解説しました。今回はからだの性と自認する性(こころの性)に関する関係を表す用語について解説します。

トランスジェンダー	自認する性と生まれたときのからだの性をもとに割り当てられた性が異なる人。
×ジェンダー	からだの性がどうであるかにかかわらず、自認する性が男女のどちらかに定まらないまたは定めない人。
シスジェンダー	自認する性と生まれたときのからだの性をもとに割り当てられた性が一致する人。

この機会に自分のセクシャルリティについて考えてみましょう。

次回は自認する性(性自認)と好きになる性の関係を表す用語について解説します。